

平成27年度

第1回 民間技術説明会

9/7 月



- ◆日時 平成27年9月7日(月) 14:00~16:40 (13:45より受付開始)
- ◆場所 中国地方整備局港湾空港部 会議室
広島市中区東白島町14-15 NTTクレド白島ビル13F
- ◆参加費 無料

紹介技術

- ・PFP工法による浚渫土の減容化と有効活用
- ・ハレーサルト
- ・ジャケット式栈橋工法
- ・伸縮式ストラット工法
- ・PC栈橋

主催

中国地方整備局 広島港湾空港技術調査事務所

共催

公益社団法人 土木学会 中国支部

土木学会継続教育(CPD)プログラム認定

申請中



お申し込み方法

広島技調HP「お問い合わせフォーム」又はFAXにて参加希望者の氏名・連絡先をお申し込み下さい。

●お問い合わせフォーム

広島技調HPにアクセス頂き、ページ右上の「お問い合わせ」をクリックして頂くと「お問い合わせフォーム」が開きます

広島技調

検索

●FAX

082-545-7019(裏面の申込用紙をご利用下さい)

お問い合わせ先

広島港湾空港技術調査事務所 調査課
〒730-0051 広島市中区大手町3-13-18

松村ビル5F

TEL/082-545-7017

FAX/082-545-7019

平成27年度 第1回民間技術説明会

【民間技術説明会とは？】

中国地方の港湾工事、調査等で活用が期待される民間等で開発された新技術について、情報収集や発信の場として、毎年数回技術説明会を開催しており、これまでも一般企業の方や他省庁の方など多数ご参加いただいております。

本技術説明会は、土木学会継続教育（C P D）プログラムに認定されておりますので技術力の向上や効率的な事業展開につなげる場としてもご活用いただけます。

参加費無料でどなたでも参加して頂けますので、この機会にぜひご参加下さい。

【技術概要】

「P F P工法による浚渫土の減容化と有効活用」〔りんかい日産建設株式会社〕

浚渫土を高い過圧力(4.0MPa)の高圧フィルタープレスにより機械脱水する工法で、低含水比かつ高強度に改質することができるため、浚渫土の大幅な減容化や土木材料としての有効活用が可能となる技術です。

「ハレーサルト」〔ランデス株式会社〕

セメントの一部に高炉スラグ微粉末、細骨材の全量に高炉スラグ細骨材を使用することにより、高強度と耐塩害性、耐凍害性、化学的劣化及び、これらの複合劣化に優れるコンクリートを可能とした技術です。

「ジャケット式栈橋工法」〔新日鉄住金エンジニアリング株式会社〕

鋼管トラス構造(ジャケット)を鋼管杭で海底に固定する工法で、トラスの剛性が高いため従来の工法と比較して杭本数が削減でき、また、プレファブ構造のため高品質かつ現地の施工性に優れた技術です。

「伸縮式ストラット工法」〔あおみ建設株式会社〕

既設栈橋の鋼管杭を伸縮式のストラット部材で連結することで耐震性の向上・増深化を図る工法で、上部工の撤去が不要となるため、岸壁を供用しながら施工でき、工程の短縮、工費削減が可能となる技術です。

「P C栈橋」〔港湾P C構造物研究会〕

杭式栈橋の上部工に、プレキャスト製品のプレストレストコンクリート(PC)桁を用いることにより、海洋環境下においても優れた耐久性を発揮し、急速施工が可能となる技術です。

平成27年度 第1回民間技術説明会 F A X 申込用紙

氏名	住所または所属会社名	電話番号

FAX:082-545-7019 (個人情報、本説明会の開催目的以外には使用しません。)